

- それでは、今月も、相手に伝わる、気持ちの良い挨拶からスタートしましょう。
桜っ子の皆さん、おはようございます。

- 11月は、持久走大会がありましたね。校長先生も、皆さんと一緒に走らせてもらいました。「苦しくても、辛くても、最後まであきらめずに頑張る桜っ子の姿」を間近で、たくさん見ることができて、とても感動しました。本当によく頑張りましたね。自分で、頑張った自分自身を、たくさん褒めてあげてください。そして、この「あきらめない心」をこれからの学校生活に活かしてほしいと思います。

- 今日から12月です。朝晩の冷え込みはかなり厳しいですね。コロナも収まってはいないし、インフルエンザが流行してくる季節でもあります。うがい・手洗い、教室の換気など、基本的な感染対策はもちろん、栄養や休養をしっかりとるなど、体調に気を付けながら、生活するようにしましょう。

- さて、今日は「人権」についてお話しします。先月の「いじめ」のお話と内容はつながっています。よく聞いてください。

- 12月10日は「世界人権デー」、12月4日から10日までの1週間は、「人権週間」になっています。みなさん、「人権」って、いったい何でしょうか。よく使われる言葉だけど、意味をよく知らない、という人も多いかと思います。

- 「人権」とは、私たち一人一人が生まれた時から持っている「自分らしく、幸せに生きる権利」のことです。「権利」も低学年のみなさんには難しい言葉ですね。もう少し分かりやすく言うと、私たちは、生まれた時から、「自分らしく、幸せを感じながら生きていいですよ」と決められている、ということです。

- 自分とまったく同じ人は、この世には一人もいません。顔はもちろん、体の大きさ、性格、好きなものや嫌いなもの、得意なことや苦手なことなど、一人一人が全然違います。「一人一人の違いを認め合ったり、自分やお友達の良いところ

を見つげたりして、それぞれが大切な存在であることを知る。」人権週間は、そんな大切な1週間です。これから話すことを、実践して、素敵な1週間にしてほしいと思います。

- ①「自分の好きなところはどんなところか考えてみよう」自分自身の素敵なおところを見つければ見つけるほど、自分のことをもっと好きになるかもしれません。
 - ②「友達の素敵なおところはどんなところか考えてみよう」「いつもやさしくしてくれる友達」「力持ちな友達」「面白いことを言って笑わせてくれる友達」「スポーツが得意な友達」、「字が上手な友達」「お勉強をがんばっている友達」などなど、改めて考えてみると、友達の素敵なおところに、たくさん気づくかもしれません。
 - ③「自分とお友達の違うところはどんなところか考えてみよう」一人一人よいところ、素敵なおところをたくさん持っています。それを「個性」といいます。それぞれ違うところを認め合いながら、自分や友達の素敵なおところをたくさん見つけてみましょう。得意なことや苦手なことも人それぞれです。一人一人が優しい気持ちをもって、困っている人がいたら、それぞれの得意なことを生かして助け合えたら最高ですね。
 - ④「世界にも目を向けてみよう」世界には、いろいろな人がいて、いろいろな暮らしをしています。例えば、髪の毛が金色の人や茶色の人、肌が黒い人や白い人、瞳の色が黒い人、青い人・・・。話す言葉も国によって違います。でも、一緒なのは、みんなが同じ「一人の人」だということ、そして同じように「人権」を持っているということです。
- 「自分も、周りの人も、大切にすること」ということは、「いじめ」や「差別」をしないことに直接つながります。12月の「人権週間」「人権デー」をきっかけに、「思いやりのある桜っ子」「やさしさと笑顔あふれる桜川小学校」になるように、みんなが頑張っていきましょう。

(1570字 5分)